

開館 60 周年 現代美術の展開

ザ・ベスト・コレクション The Best Collection: Contemporary Art



若林奮《中に犬・飛び方》1967年 鉄

2011年7月23日（土）—10月2日（日）

神奈川県立近代美術館 葉山
The Museum of Modern Art, Hayama

このたび神奈川県立近代美術館 葉山では「開館 60 周年 現代美術の展開—ザ・ベスト・コレクション」を開催いたします。

第二次世界大戦が終わってから 65 年余を経た今日、日本国内の現代美術は、さまざまな展開を見せながら、新たな歴史を築きあげてきました。それ以前の絵画や彫刻の流れを受け継ぎながらも、既存の美術にあきたらず、新しい自らの芸術を探求しつづけてきた画家や彫刻家たち。戦後から現在までの美術の流れを概観し、そしてひとつひとつの作品をじっくりと見ていくと、そこからはさまざまな事柄が浮かび出し、多様な思考や感覚の世界が広がっています。

休館日：月曜日（9月19日は開館）

開館時間：午前9時30分—午後5時（入館は午後4時30分まで）

観覧料：一般 700 円（団体 600 円）、20 歳未満と学生 550 円（団体 450 円）、65 歳以上 350 円、高校生 100 円

※（ ）内は 20 名以上の団体料金 ※中学生以下および障害者手帳をお持ちの方は無料

*ファミリー・コミュニケーションの日：毎月第1日曜日
（今回は8月7日、9月4日、10月2日）は、18歳未満
または高校生以下のお子様連れのご家族は、優待料金
（65歳以上の方を除く）でご覧いただけます。

主催：神奈川県立近代美術館

■お問い合わせ先
神奈川県立近代美術館 葉山
〒240-0111 神奈川県三浦郡葉山町一色 2208-1
tel.046-875-2915 / fax.046-875-2968
広報担当：土居、松尾、鈴木
展覧会担当：是枝、初山

■プレスリリース及び展覧会情報は、
美術館ホームページでもご覧いただけます。
<http://www.moma.pref.kanagawa.jp>



本展は当館所蔵のコレクションの中から、1950年代以後に制作された現代美術の展開を辿り、約40名の作家、約90点の作品で構成いたします。斎藤義重、吉原治良、村井正誠、川端実らの戦後に制作された作品から、高松次郎、中西夏之、若林奮、そして近年当館で展覧会を開催した松本陽子、早川重章、西雅秋、湯原和夫、さらに現在その活躍が注目されている石川順恵、伊庭靖子、伊藤存などの中堅、若手の作家に至るまで、現代の絵画や彫刻の多彩な様相と共鳴を感じ取っていただける展覧会です。



村井正誠《天使とトビア》1950年頃
油彩、キャンヴァス



村岡三郎《タラップ (いろはにほ...)》1967年
アッサンブラージュ



中西夏之《弓形・弓ぬき》1980年
油彩、キャンヴァス、弓（寄託）



早川重章《放浪者》1998年 木、鉄、綿布



山口勝弘《光のオブジェ Y》1970年 鉄、蛍光灯



伊藤存《フィーディング サークル》2010年
布に刺繍、パネル

出品作家

佐藤哲三、川口軌外、山口薫、荒井龍男、宇治山哲平、牛島憲之、鶴岡政男、村井正誠、吉原治良、斎藤義重、佐野繁次郎、村岡三郎、山口長男、川端実、若林奮、湯原和夫、西雅秋、北代省三、大辻清司、山口勝弘、山本直彰、吉川陽一郎、山本正道、児玉靖枝、石川順恵、松本陽子、高松次郎、中西夏之、李禹煥、坂倉新平、早川重章、さかぎしよしおう、伊庭靖子、多和圭三、高橋信行、保坂毅、伊藤存、畠山直哉、アブラハム・デイヴィッド・クリスチャン

※出品作品は変更になる場合があります。

また第3展示室では、アブラハム・デイヴィッド・クリスチャン（1952-）の作品を「全地 Alle Erde」というテーマで特別展示いたします。ニューヨーク、デュッセルドルフ、そして葉山のアトリエを制作拠点とするクリスチャンは、世界各地を移動しながら、さまざまな大陸の宗教や自然に関する思索から導き出したフォルムを彫刻や素描で表現し、1970年代からドクメンタをはじめとする国際的な現代美術の場で高く評価されてきました。このたび当館に収蔵された作品を中心に、その創作の一端を彫刻と素描約10点で紹介します。

アブラハム・デイヴィッド・クリスチャン《彫刻》1982年 土（手前作品）



本展は、鎌倉館で4月9日から10月10日まで開催中の、「開館60周年 近代の洋画—ザ・ベスト・コレクション」と同じく、当館の開館60周年を記念して開催いたします。葉山館と鎌倉館、併せてご堪能いただければ幸いです。

「現代美術の展開」展 関連プログラム

◆学芸員によるギャラリー・トーク

日時：7月29日（金）、8月5日（金）

各回 午後2時—3時

* 申込み不要、無料

（ただし「現代美術の展開」展の観覧券が必要です。）

◆先生のための特別鑑賞の時間

日時：8月13日（土）

午前10時—午後12時

対象：小・中・高・特別支援学校の教員・職員

* 申込みが必要です。詳しくはホームページをご覧ください。

◆ワークショップ「あさっての美術館」

日時：8月7日（日）、9月4日（日）、10月2日（日）

各回 午前10時—午後12時

（いずれも第一日曜日「ファミリー・コミュニケーションの日」）

対象：5歳以上の子どもと保護者のペア（10組20名）

* 申込みが必要です。詳しくはホームページをご覧ください。

無料（ただし大人の方は「現代美術の展開」展の観覧券が必要です。）

* 内容：「美術館ってどんなところ？」「どうやって絵をみたらいいの？」という大人と子どものための時間です。美術館キット「Museum Box 宝箱」を使ったワークショップや、学芸員と展覧会「現代美術の展開 ザ・ベスト・コレクション」をみるギャラリーツアーを開催いたします。

■ お問い合わせ先

神奈川県立近代美術館 葉山

〒240-0111 神奈川県三浦郡葉山町一色 2208-1

tel.046-875-2800 / fax.046-875-2968

広報担当：土居、松尾、鈴木

展覧会担当：是枝、靱山

■ プレスリリース及び展覧会情報は、
美術館ホームページでもご覧いただけます。

<http://www.moma.pref.kanagawa.jp>

美術館モバイルサイトはこちら→

